



平成21年11月6日

各 位

上場会社名 リスクモンスター株式会社  
 代表者 代表取締役社長 菅野 健一  
 (コード番号 3768)  
 問合せ先責任者 専務取締役管理ソリューション部長 藤本 太一  
 (TEL 03-6214-0331)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,233	157	159	61	1,568.50
今回発表予想(B)	1,106	132	133	66	1,703.65
増減額(B-A)	△126	△25	△26	5	
増減率(%)	△10.3	△16.0	△16.4	8.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	1,069	150	152	47	1,158.48

#### 修正の理由

当社グループのサービス分野は、ASPサービス及びコンサルティングサービスとなっております。

ASPサービスにつきましては、景況感が悪化する中で、企業における与信管理機能強化の必要性があらためて認識され、与信管理サービス等ASPサービスの利用が促進し、また、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高も堅調に推移いたしました。

しかしながら、コンサルティングサービスにつきましては、他と比較して高額なサービスであるため、長引く景気低迷による会員企業の経費削減対策の影響を受け、主力サービスであるポートフォリオサービスの売上高が減少したことや、デジタルデータ化サービス等を中心としたBPOサービスが、消費者マインドが悪化する中、消費者ビジネスに関わる案件が多いため、大口継続案件の処理量が減少したこと等により売上高が減少したため、当初の予定を下回る結果となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、グループ経営の効率化を図ることを目的に、グループ3社の本社を集約したことに伴う一時的な移転費用を計上したこと及び売上高の減少が影響したこと等により、当初の予定を下回る結果となりました。

今後の景況感、景気の動向は不透明であるため、現時点では通期の連結業績予想は変更しておりませんが、今後の動向により修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以 上